

新刊企画書

__タイトル案

夢の国のおもてなし／ディズニーランドの心温まる話／ディズニー
ランドで起こったやさしい奇跡／

__内容

東京ディズニーランド開業にかかわり、約20年間、当園のスーパーバ
イザーをつとめた著者（現コンサルタント）がキャスト育成、
指導に使っていた「キャストとお客さんの心温まる話」を紹介。
またそのホスピタリティのすばらしさについて著者が解説する本。
「私たちは王様や女王様をもてなすことが好きです。
でも、ここではすべての人が王様であり、女王様なのです。」～ウオルトディズニー

__体裁イメージ

128～160ページ程度。一部カラー希望。

__メインターゲット

・キャストとゲストの心温まる触れ合い。自己啓発・文芸書を狙っていくなら、小さい子を持つお母さん。
・ホスピタリティの色を強め、ビジネス書にするなら20～30代男性。
※ただしディズニー棚に直行する可能性あり。

__工夫

・現役のキャストたちに実際に読んでもらって、感想をもらう。
>ディズニーの人材教育に使われることがA目標。
・オリエンタルランド元副社長上澤昇さん／尚美大学学長松田義幸さんから推薦文をもらえそう。

__考えられる効果

・涙。キャストの気遣いに胸を打たれる。ディズニーの姿勢に感動する。親子の愛に共感する。
・ディズニーのホスピタリティから、仕事の大切さ、やりがいを学ぶ。

__発売

1月下旬か2月